

～新型コロナウイルス感染拡大防止体制の強化～

抗原定性検査キットの備蓄によるスクリーニング体制の強化**（予算額：4,235千円）**

自ら検体を採取し即時に判定ができる厚生労働省から薬事承認された抗原定性検査キットを市が備蓄し、市内の介護施設などの**事業所において感染者が発生した際に、迅速に一斉スクリーニングを行える体制を整備**することでクラスター発生の防止を図ります。

● 抗原定性検査キットの概要**製品詳細**

製品名	Pandio COVID-19 Antigen Rapid Test
製造元	アメリカ Abbott社
測定時間	約15分
検体種	鼻腔ぬぐい液
使用期限	製造から1年
価格	3,500円（税別） / 1キット

※ 医療法人社団成仁病院によるオンライン相談サービス付き

検体採取

検査対象者本人による自己採取

- ※ 医療法人社団成仁病院（東京都足立区）の「早期研究枠（治験）」に市が参加することで、同病院の管理下により自己採取が可能となります。
- ※ 検体採取の確実性をアップさせるため、事業者に対し市ICD医師による使用実地研修を行います。

● 事業の概要**備蓄数量****1,100キット**（市内介護事業所入所者及び従事者数を参考）**活用方法**

- 医療・介護事業所や公的施設、エッセンシャルサービスを提供する事業所等において感染者が発生した際、関係者で行政検査とならなかった方々へ一斉スクリーニングを実施し、クラスター発生を防止します。
- スクリーニングの実施にあたっては、市の備蓄品から必要数を提供し、各事業所で市の実地研修を受けたスタッフの指導のもと検査を行っていただきます。
- 検査の結果、陽性と判定が出た場合は、速やかに医療機関のPCR検査や、陽性者が判明した施設に対する行政検査につなげます。

